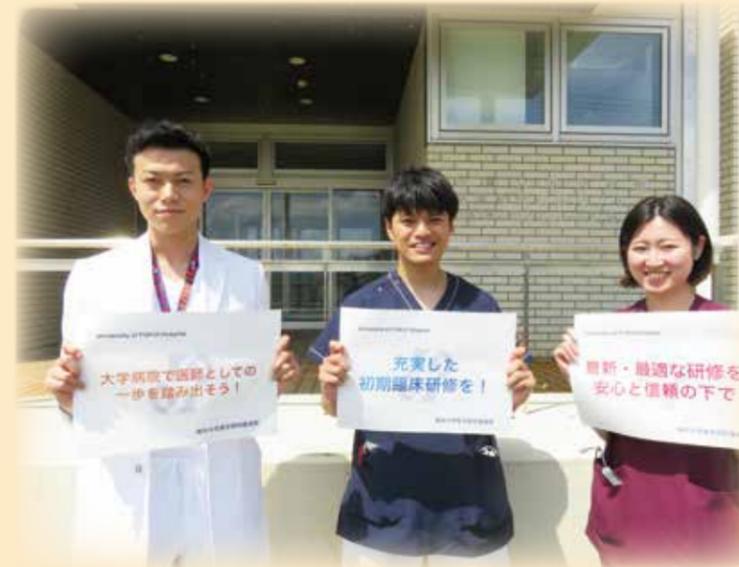


Welcome FUKUI

福井県 × 臨床研修病院

GUIDE BOOK 2022

こなすのではなく、
患者1人1人と
向き合う医師になる



臨床研修病院、公的病院・診療所マップ

臨床研修病院

- 1 福井大学医学部附属病院・・・7-8P
- 2 福井県立病院・・・9-10P
- 3 福井赤十字病院・・・11-12P
- 4 福井県済生会病院・・・13-14P
- 5 福井総合病院・・・15-16P
- 6 市立敦賀病院・・・17-18P
- 7 杉田玄白記念公立小浜病院 19-20P



福井総合病院



福井県立病院



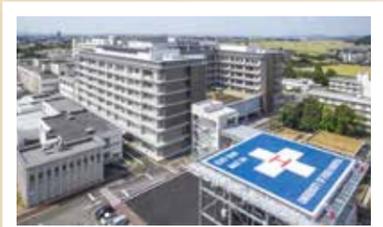
福井赤十字病院



市立敦賀病院



杉田玄白記念公立小浜病院



福井大学医学部附属病院



福井県済生会病院



公的病院

- 1 国立病院機構 あわら病院
- 2 坂井市立 三国病院
- 3 福井県子ども療育センター
- 4 福井県立すこやかシルバー病院
- 5 福井勝山総合病院
- 6 公立丹南病院
- 7 越前町国民健康保険 織田病院
- 8 国立病院機構 敦賀医療センター
- 9 レイクヒルズ美方病院
- 10 若狭高浜病院

公的診療所

- 11 大野市 和泉診療所
- 12 池田町診療所
- 13 南越前町 今庄診療所
- 14 南越前町 河野診療所
- 15 美浜町 東部診療所
- 16 美浜町 丹生診療所
- 17 若狭町 三方診療所
- 18 若狭町国民健康保険 上中診療所
- 19 おおい町保健・医療・福祉 総合施設 なごみ
- 20 おおい町 名田庄診療所
- 21 高浜町 和田診療所

※医師の常駐しない診療所および 休日急患センターは除いています。



地味にすごい、福井

“JIMI NI SUGOI” FUKUI



京都と金沢の間ですが…*

世界三大恐竜博物館

福井県立 恐竜博物館



福井県は国内で発掘される恐竜化石の約8割を産出

世界三大輝石安山岩の柱状節理

「東尋坊」



波の侵食によって形作られた荒々しい断崖絶壁が続く奇勝地

冬の味覚の王様

「越前がに」



福井県の漁港に水揚げされる「ズワイガニ」全国で唯一の皇室献上ガニ

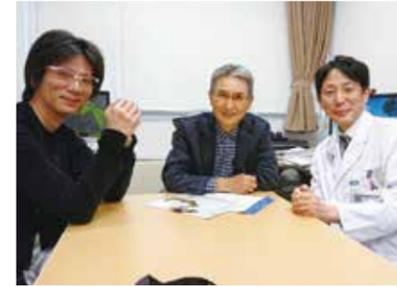
幸福度全国トップの福井県!!

「幸福度日本一」を4回連続して獲得

初期研修医の教育に力を入れています。

- ・毎月、寺澤名誉教授や北野講師が救急症例をフィードバック (出張講義+オンライン相談)
- ・県内の初期研修医全員に実技指導・教育講演
- ・多種多様な勉強会を提供!
- ・大学で行われているコアレクチャーを公開

出張講義



- ・毎月、福井大学医学部地域医療推進講座の寺澤名誉教授、北野講師が出張講義やオンライン講義を通じて各病院の研修医の症例相談を行っています。

研修医の声

- ・臨床の疑問が解決した
- ・簡単な質問にも嫌な顔をせずに答えて貰える
- ・祝日の場合は休講にせず、別の日に振り替えて講義をしてほしい

レジデントキャンプ



- ・毎年11月頃に県内のすべての初期研修医を対象に行っている研修会です。救急症例検討会・エコー実技指導・外科的気道確保の実技・心電図やレントゲンの読影・有名講師陣による講演会などを行っています。

研修医の声

- ・明日から直ぐに使える知識が得られた
- ・日本を代表する総合診療の先生方に会えた
- ・同期の失敗談を共有できて勉強になった
- ・寺澤先生の話が面白かった

総合診療・総合内科センター (GGGセンター)



- ・超高齢社会と人口減少社会が進む中、地方勤務の医師に求められるのは総合診療スキル。福井大学医学部附属GGGセンターでは、県内12の医療機関と連携し、どんな診療科に進んでも役立つ総合診療の「技」を伝授するイベントを毎月実施しています。
- ・イラストはGGGセンターのキャラクター、「カジー君」と「ミチバちゃん」です。

※写真は多職種連携カンファレンスの風景です。

シミュレーションセンター



- ・最先端の医療シミュレーターを導入し、放射線被ばく医療、ACLS、PTLSなど各種講習会に対応しています。
- ・隣接した臨床教育研修センターと合わせて、学会場としても使用可能です。

医師のサポート体制一覧表

	学会参加の支援	初期臨床研修医への支援	育児支援	保育施設	その他医師支援の取り組み
福井大学医学部附属病院	①学会等参加旅費支給 (発表者は国内外問わず全額支給、自己研鑽のための旅費・参加費年間15万円)	①トレーニングコース参加費無料 ②日・当直時の駐車料補助あり	育児休業制度あり	①院内保育所 (開園時間) 基本保育 8:00~18:30 早朝保育 7:00~8:00 延長保育 18:30~22:00 夜間保育 週2回:火・木曜日 22:00~翌8:00	①修学支援金 (年間3万円分の図書カード)
福井県立病院	①参加費・旅費支給 (正規医師、専攻医、臨床研修医により支給要件・条件が異なる)	①年2回まで学会発表に係る旅費支給 ②メディカルオンライン、Up To Date 等医学図書検索対応 ③借上げ公舎により、上限 38,000円/月まで家賃補助	①宿日直軽減・免除 ②時間外勤務軽減 ③産前産後休暇 (産前8週間、産後8週間) ④育児休業制度あり (子が3歳になるまで) ⑤子の看護休暇(1年に5日)	①院内夜間保育所 (開園時間) 15:00~翌10:00 5日間/週 (土日は希望により月2回まで開園) ②当院は、福井市中心部にあり、近隣の保育所・幼稚園が充実しています。	①福井大学において開催される指導医講習会の参加費を補助 ②宿日直手当、超過勤務手当有 ③メディカルオンライン、Up To Date 等医学図書検索対応
福井赤十字病院	①旅費の補助あり (正規医師、嘱託医師により支給要件・条件が異なる) ②発表者については制限なし	①内視鏡外科手術トレーニングアカデミー(FRESTA)設置 ②希望により雑誌・書籍購入 (例年・7万円程度) ③研修医手当の支給 (1年目は月3万円、2年目は月5万円)	①日宿直軽減・免除 ②時間外勤務軽減・免除 ③産前産後休暇 ④育児休業制度あり ⑤子の看護休暇	①院内保育所 ※対象児 57日～小学入学まで 基本保育 7:30~18:30 延長保育 18:30~21:00 夜間保育 毎月第1・第3 水曜日 日曜保育 毎月第1・第3 日曜日 ②病児保育 ※対象児 満1歳～小学3年生 8:30~18:30	①当院開催の BLS、ACLS 受講料半額免除 ②文献検索環境整備 ・医学中央雑誌 Web 版 ・PubMed ・Up To Date ・メディカルオンライン 等 ③指導医資格の取得を補助 ④赴任手当
福井県済生会病院	①学会参加者には参加費・旅費支給 (年2回まで、但し発表する場合は回数制限なく支給する) ②済生会本部主催の学会に参加(参加費・交通費無料)	①アメリカ心臓協会公認 BLA - ACLS - PALS - ACLSEP プロバイダー・インストラクターコースの受講料全額免除 ②今日の臨床サポート導入 ③レジデントノートの購入	①育児短時間勤務制度導入 (小学校就学の始期に達するまで) ②育児休業制度あり ③日当直軽減 ④時間外労働の制限 ⑤所定外労働の制限 ⑥産前産後休暇 ⑦子の看護休暇 (小学校低学年(1~3年生)についても、年に3日まで取得可)	・院内保育所「ほかほか園」病院併設 ・対象児 0歳～3歳 ・保育体制 365日 ・保育時間 24時間対応	・医中誌 Web、Medical、Finder、ClinicalKey 導入 ・賃貸住宅費用の補助 ・携帯電話利用料の補助
福井総合病院	①参加費・旅費支給 ②発表者については海外学会についても参加費・旅費支給	①研修医宿舎の家賃全額補助 (もしくは住宅手当支給) ②年2回まで学会、研修会等の参加費・旅費支給 ③参考図書の購入(貸出し可)	①日宿直軽減・免除 ②時間外勤務軽減 ③育児休業制度あり ④時短勤務あり	①関連施設の認定こども園 (開園時間) 平日 7:00~19:00 土曜日 7:00~12:00 完全給食制 ②病後児保育	①赴任手当 ②医療費補助制度 ③学会年会費補助
市立敦賀病院	①参加費・旅費支給 ②発表者については制限なし	①BLS、ACLS 受講料補助 ②Up To Date、メディカルオンライン等医学図書検索対応 ③研修医手当の支給	①日宿直軽減 ②時間外勤務軽減 ③育児短時間勤務制度あり ④育児休業制度あり	①院内保育所 (開園時間) 基本保育 7:30~19:30 延長保育 19:30~22:00 (火・金曜日)	①雑誌・書籍購入費の補助 4万円(上限) ②賞与有 ③宿日直、超過勤務手当有
杉田玄白記念公立小浜病院	①参加費・旅費の補助(回数制限あり) ②発表者については、国内に限らず海外学会についても補助	①学会、講習会等の参加費・旅費の補助 ②Up To Date、医中誌等を無料で利用できる ③医師手当の支給 ④学術研究手当の支給	①日宿直・待機拘束免除 ②時間外勤務免除(時短勤務) ③育児休業制度 ④育児短時間勤務制度	①院内保育所 (開園時間) 基本保育 7:45~18:00 延長保育 18:00~19:00	①学術研究手当: 専門医等資格の取得等の自己啓発、学術研究に対する手当(年間60万円) ②診断書作成、解剖、挿管指導、施設巡回診療等の手当 ③待機手当

福井大学医学部附属病院

福井県吉田郡永平寺町

本院の卒後臨床研修は、本学附属病院が基幹型病院になり、県内外の14病院を協力型臨床研修病院として病院群を形成して研修を行います。また、地域医療や地域保健、小児科、産婦人科などの本院の各診療科の研修プログラムの一部を補うため、病院、保健所、保健所、血液センターなどの臨床研修協力施設を設けております。大学病院でありながら一般的な疾患も十分経験できる市中病院の雰囲気をもった大学病院であり、2年間で通常は市中病院で経験する common disease を中心とした疾患と、大学病院でしか経験出来ない重症・難治性の疾患の双方を経験することができます。

また、研修医向け勉強会を年間通して開催しており、見落とすと危ない疾患など研修医の声を聞きながら実施しております。



病院の概要

- 開設年：昭和58年10月
- 開設者：—
- 院長名：大嶋 勇成
- 病床数：600床
- 標榜科：血液・腫瘍内科、感染症・膠原病内科、脳神経内科、消化器内科、呼吸器内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、循環器内科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、泌尿器科、皮膚科、形成外科、整形外科、リハビリテーション科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、小児科、産科婦人科、神経科精神科、脳神経外科、麻酔科蘇生科、放射線科、救急科/救急部/総合診療部、病理診断科/病理部
- 医師数：391名（令和4年4月1日現在）
- 指導医数：83人（令和4年4月1日現在）
- 外来延患者数：257,607人/年（令和3年度）
- 入院延患者数：171,504人/年（令和3年度）

処遇

- 基本給：1年次 月額（税込）約33.5万円
2年次 月額（税込）約33.5万円
- 賞与：1年次 年額（税込）約20万円
2年次 年額（税込）約30万円
- 手当：通勤手当、超過勤務手当
- 休暇：採用から6ヶ月継続勤務後に10日間の年次有給休暇を付与
夏季休暇等6日
- 宿舎：あり。令和5年4月から入居可能な借上げ宿舎あり（月額20,000円）
- 保険：健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険適用

募集要項

- 募集定員：45名
- 募集資格：医師免許取得者又は第117回医師国家試験を受験する者、研修医マッチングに参加する者
- 試験日等：書類審査及び面接（面接日は、夏季休暇期間中の受験日から1日を選択）
- 申込締切：令和4年8月5日（金） 必着

応募連絡先

福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター

〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
担当：福井大学病院部総務課研修担当
TEL：0776-61-8600
FAX：0776-61-8224
E-mail：sotsugo@med.u-fukui.ac.jp



初期臨床研修プログラム

【目的】

プライマリーケアを中心に医師として必要な基本的診療能力（態度、技能、知識）を身につけ、患者とのコミュニケーションやチーム医療など医療人としての人格を涵養する

【特徴】

- (1) プライマリーケア習得に最適です。
- (2) 患者への対応力が身につきます。
- (3) 重症、難治性疾患のみでなく一般症例も経験できます。
- (4) 熱心で、質の高い指導に自信があります。
- (5) 初期研修と博士号取得を効率よく両立できます。

年間

(例) 臨床研修Aプログラム：2年間大学病院で研修の場合

	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
1年目	内科				救急部門				麻酔科	小児科	産婦人科	精神科	
2年目	一般外来	地域医療	外科		選択科目								

週間

(例) 内科2（消化器内科・脳神経内科）の場合

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	消化器・神経カフアレンス 外来 内視鏡 超音波検査（腹部）	消化器・神経カフアレンス 外来 内視鏡検査 超音波検査（腹部）	消化器・神経カフアレンス 外来 内視鏡	教授回診 カンファレンス（回診後） 内視鏡	消化器・神経カフアレンス 外来 内視鏡検査 超音波検査（腹部）
午後	大腸ファイバースコープ ERCP 内視鏡的治療	大腸ファイバースコープ ERCP 内視鏡的治療 筋電図検査 神経伝導速度検査 誘発電位検査 超音波検査（血管）	大腸ファイバースコープ ERCP 内視鏡的治療	大腸ファイバースコープ ERCP 内視鏡的治療 筋電図検査 神経伝導速度検査 誘発電位検査 超音波検査（血管）	大腸ファイバースコープ ERCP 内視鏡的治療
	消化器カンファレンス	症例検討会 医局会	神経カンファレンス リハビリカンファレンス	認知症カンファレンス （第2・第4週のみ）	消化器画像・肝臓 カンファレンス



当直

- 回数：4～5回/月
- 担当医師等：救急部
- 当直時間：準夜帯（17：30～24：00）
および日勤（8：30～17：15）
- 翌日勤務：あり

見学随時受け付けております。下記宛、メールにてご連絡下さい。
【臨床教育研修センター sotsugo@med.u-fukui.ac.jp】

福井県立病院

福井市

患者さんからもスタッフ
からも信頼され頼りに
される医師になれる!



病院の概要

- 開設年：昭和25年
- 開設者：福井県知事 杉本 達治
- 院長名：吉川 淳
- 病床数：809床
- 標榜科：一般内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、内分泌・代謝内科、腎臓・膠原病内科、脳神経内科、感染症内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産科・婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科、放射線科、核医学科、リハビリテーション科、遺伝診療科、精神科、心身医療科、作業医療科、デイ・ケア科
- 医師数：192名
- 指導医数：70名
- 外来延患者数：261,514名（令和3年度）
- 新入院患者数：13,283名（令和3年度）

処遇

- 基本給：1年次 月額 289,768円(税込)
2年次 月額 301,020円(税込)
- 賞与：1年次 年額 450,000円(税込)
2年次 年額 720,000円(税込)
- 手当：当直手当・超過勤務手当・通勤手当
- 休暇：週休2日制、有給休暇（1年目10日、2年目11日）、夏期休暇（3日）
- 宿舎：借上公舎として、上限38,000円/月まで家賃補助
- 保険：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

募集要項

- 募集定員：11名
- 募集資格：令和5年(第117回)医師国家試験を受験する者または既に国家試験に合格している者であって、研修医マッチングに参加する者
- 試験日等：令和4年8月14日または21日のうちいずれかの日
- 申込締切：令和4年7月25日午後5時必着（詳細は当院ホームページをご覧ください）

応募連絡先

福井県立病院経営管理課給与福利G

〒910-8526
福井市四ツ井2丁目8-1
TEL:0776-54-5151(内線2053)
FAX:0776-57-2945
E-mail: hp-kensyu@pref.fukui.lg.jp



初期臨床研修プログラム

【目的と特徴】

当院では1970年代から救命救急センターを中心として、一般的な疾患を的確に診療できる医師を育てる教育を行ってきました。

長年の経験の中で学んだことや当院で研修を受けた医師達からの意見を参考として、改善に努めてきた研修プログラムがあります。

これを基本として、経験すべき項目がすべて達成できるよう十分な配慮がなされています。

研修医が実力をつけるというためだけのものではなく、いついかなる場面でも患者さんのために役に立てる医療人を育成するという主旨を含めて作られたプログラムです。

1年次は必修科目（内科・救急・外科・小児科）をしっかりと学びます。

2年次は必修科目（産婦人科・精神科・地域医療）以外、希望のローテーションを選択できる自由度の高いプログラムになっています。

年間（ローテーションの一例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科① (血液・腎臓・消化器)			内科② (呼吸器・代謝・循環器)			救急 (救急麻酔4週含む)			外科	小児科	
2年次	産婦人科	選択	精神科	地域医療	選択	選択						

エコー実習



研修医勉強会



FACE(小児救急)



当直

- 回数：2年次 正当直4回/月 1年次 副当直 6回/月
- 担当医師等：医師 3~4人、看護師 2~3人、事務 1~2人
- 当直時間：午後5時15分~翌午前8時30分

初期研修と同じ環境で、救急をはじめとした専門研修プログラムが受けられます!

内科・外科・産婦人科・麻酔科・小児科・精神科・救命救急センター・放射線科

福井赤十字病院

福井市

赤十字の理念のもと、
豊富な症例と治療手技を
数多く学べる環境。

チーム医療による協働の
力を築く。



病院の概要

- 開設年：大正14年4月1日
- 開設者：大塚 義治
- 院長名：高木 治樹
- 病床数：534床
- 標榜科：25科
(内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、腎臓・泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科)
- 医師数：152名
(令和4年4月1日現在・歯科医師除く)
- 指導医数：48名(令和4年4月1日現在)
- 外来延患者数：297,110名/年(令和3年度)
- 新入院患者数：13,603名/年(令和3年度)

処遇

- 基本給：1年次 月額 365,000円
2年次 月額 385,000円
- 賞与：1年次 年額 400,000円
2年次 年額 600,000円
- 手当：通勤手当、住居手当、当直手当、研修手当等
- 休暇：土曜日、日曜日、祝日、日本赤十字社創立記念日(5月1日)、年末年始(12月29日～1月3日)、有給休暇、慶弔休暇等
- 宿舎：2棟有り、月額22,000円、引越し費用の補助有り
- 保険：健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険(病院団体加入)

募集要項

- 募集定員：Aプログラム8名(当院2年)
Bプログラム2名(1年目当院・2年目大)
Cプログラム2名(1年目大・2年目当院)
- 募集資格：令和4年度医師国家試験受験予定者、医師臨床研修マッチング協議会の研修医マッチングに参加する者
- 試験日等：令和4年8月中に3回実施
8月7日(日)、18日(木)、28日(日)
詳しくは6月頃病院HPに掲載

応募連絡先

福井赤十字病院 人事課 医師臨床研修担当

〒918-8501
福井県福井市月見2丁目4番1号
TEL：0776-36-3630
FAX：0776-36-4133
E-mail：jinji@fukui-med.jrc.or.jp



初期臨床研修プログラム

【目的と特徴】

- 目的：当院の理念・基本方針を理解し、医学・医療の社会的ニーズを認識し、全人的な診療を行える医師になることを目指す。
- 特徴：①地域の中核病院であり、日常診療で遭遇する病気から、高度な治療を要する重症・難治性疾患まで様々な症例を経験できる。救急受入患者数は年間13,500件を超え、当直業務でも多くの救急疾患を経験可能。
- ②内科系と外科系が協働するセンター化構想を推進しており、脳神経センター、呼吸器センター、消化器センター、地域周産期母子医療センター、腎センター、がん診療センターなどを設置。そのため、症例を内科系・外科系両方の視点からアプローチする経験ができる。
- ③患者の体と心にやさしい医療を提供するために、内視鏡外科手術を推進しており、外科、泌尿器科、産婦人科の技術認定取得医で構成する「内視鏡外科手術アカデミー(FRESTA)」で初期および後期研修医を対象に定期的に技術研修を実施。
- ④総合診療科を創設し、臨床研修体制を強化。

年間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科系(4月のリエントリー含む)						救急部門 (救急麻酔1か月・救急外来2か月)		麻酔科	外科	選択	
2年次	産婦人科	小児科	地域医療	精神科	整形外科	地域保健	選択					

週間

循環器内科の一例

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	心エコー ホルター心電図	入院患者紹介 心カテ患者紹介	心臓カテーテル PCI	心エコー ホルター心電図	心臓カテーテル PCI
午後	心筋シンチ ベッドサイド研修	回診	カンファレンス	心筋シンチ 救急外来	ベッドサイド研修



当直

- 回数：内科系・外科系のいずれかを週1回程度
- 担当医師等：医師各1名(内科系・外科系・SCU・麻酔科)、看護師2～4名、その他薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士・事務各1名
- 当直時間：宿直：1年目17:00～24:00
2年目17:00～翌8:30
日直：8:30～17:00
- 翌日勤務：宿直明けは午後から休み

専門研修プログラム(後期臨床研修)について

- ◆『内科』と『総合診療』の2つの領域で、当院が基幹施設となるプログラムを設けています。
- ◆『小児科』、『皮膚科』、『外科』、『整形外科』、『産婦人科』、『眼科』、『耳鼻咽喉科』、『泌尿器科』、『脳神経外科』、『放射線科』、『麻酔科』、『病理』、『救急科』、『形成外科』の14の領域では、県内外の大学病院を基幹施設とする各専門研修プログラムに連携施設として参画しています。
症例数・指導医とも豊富であり充実した研修が可能です。

福井県済生会病院

福井市

経験できる症例が豊富

研修医を支える環境が充実!



病院の概要

- 開設年：昭和16年
- 開設者：社会福祉法人恩賜財団 済生会
- 院長名：登谷 大修
- 病床数：460床
- 標榜科：内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、腫瘍内科、緩和ケア科、口腔外科
- 医師数：138名
- 指導医数：63名
- 外来患者数：1,167人/日（令和3年度）
- 入院患者数：319人/日（令和3年度）

処遇

- 基本給：1年次 361,200円（税込）
2年次 383,000円（税込）
- 賞与：1年次 400,000円/年（税込）
2年次 600,000円/年（税込）
- 手当：日当直手当、時間外勤務手当あり
医療費減免制度あり（家族含む）
- 休暇：週休2日制、有給休暇あり（1年目10日、
2年目11日、7日間のリフレッシュ
休暇制度あり）
- 宿舎：有り 月額1万円
（光熱水費、駐車場代は別）
病院まで徒歩3分
- 保険：各種社会保険の加入あり

募集要項

- 募集定員：8名
- 募集資格：令和5年（第117回）医師国家試験受験者
- 試験日等・申込締切：試験日は決まり次第病院HPに掲載

応募連絡先

福井県済生会病院 人事室 臨床研修担当宛

〒918-8503
福井県福井市和田中町7-1
福井県済生会病院
TEL：0776-23-1111
FAX：0776-28-8527
E-mail：kensyu@fukui.saiseikai.or.jp



初期臨床研修プログラム

【目的】

当院の研修プログラムは、病院理念である「患者さんの立場で考える」にもとづき、プライマリ・ケアの基本的診療能力を学ぶのみならず、臨床医に求められる高い倫理性と思いやりの心を養い、全人的視点を備えた“心温かい医師”を育てることを目的としています。

【特徴】

- 専門医から直接学べる救急センターでの研修
- 最新シミュレーターを24時間利用可能なラーニングセンター
- 少人数制で何でも聞けるモーニングレクチャーの実施
- 快適な研修医宿舎の完備

年間（ローテーションの一例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科A			内科B			救急	救(脳)	救(整)	麻酔科	外科	精神
2年目	小児	産婦	地域	選択科目								



当直

- 回数：月4回
- 担当医師等：外科系1名 内科系1名 SCU1名 産婦人科1名 看護師3~4名
- 当直時間：1年次 17:15~23:00 2年次 17:15~8:15
- 翌日勤務：当直明けは原則帰宅

専門医研修プログラム

基幹施設：内科

連携施設：内科・外科・脳神経外科・整形・外科・産婦人科・小児科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・放射線科・麻酔科・皮膚科・病理診断科・救急科

福井総合病院

福井市

経験を重視したプログラム
とコミュニケーションの良
さが魅力!

研修医が一人一人の患者に
じっくり向き合い、主体的
に診ることができます!



病院の概要

- 開設年：昭和40年8月
- 開設者：一般財団法人新田塚医療福祉センター
- 院長名：水野 勝則
- 病床数：315床
- 標榜科：整形外科、内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、神経内科、腎臓内科、アレルギー科、内分泌内科、糖尿病内科、リハビリテーション科、外科、呼吸器外科、消化器外科、肛門外科、脳神経外科、リウマチ科、耳鼻咽喉科、眼科、小児科、泌尿器科、皮膚科、産婦人科、精神科、形成外科、放射線科、病理診断科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科

※1 福井総合病院は入院、救急外来、特定の紹介外来のみ担当、一般外来は、同一法人内の福井総合クリニックが担当しています。

- 医師数：53名(令和4年4月)
- 指導医数：12名
- 外来患者数：88人/日(令和3年度) ※1
福井総合クリニック：663人/日(令和3年度)
- 入院患者数：304人/日(令和3年度)

処遇

- 基本給：1年次 月額(税込) 356,100円
2年次 月額(税込) 391,700円
- 賞与：1年次 年額(税込) 854,100円
2年次 年額(税込) 900,500円
- 手当：当直手当、通勤手当、住宅手当、家族手当、時間外手当等
- 休暇：週休2日、有給休暇(年10日)、夏季休暇(5日)、年末年始休暇(6日)、結婚休暇、子の看護休暇、介護休暇等
- 宿舎：借り上げ宿舎(家賃全額補助)
- 保険：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

募集要項

- 募集定員：3名
- 募集資格：令和5年3月医師国家試験合格見込者
- 試験日等：令和4年8月頃
- 申込締切：試験日の1週間前必着

応募連絡先

福井総合病院 総務課

〒910-8561
福井市江上町58-16-1
TEL：0776-59-2508
FAX：0776-59-2538
E-mail：rinken@f-gh.jp



初期臨床研修プログラム

【目的】

医師としての人格を涵養すると同時に、医療に対する社会的責任・要求をふまえ、日常よく遭遇する疾患および病態に対する診療ができ、その他の疾患および病態に対する初期治療あるいは対応が適切に行える能力を獲得することを目的とする。

【特徴】

- ・少人数制でじっくり、みっちり指導! 各科指導医からマンツーマンでハイレベルな指導が受けられる。
- ・少人数制だからできる! 豊富な手技経験でやりがいと充実感をもてる研修。
- ・研修医一人当たりの救急車台数は県内トップクラス! 充実の救急研修。
- ・充実の総合内科研修で、Common Diseaseの診療を豊富に経験!
- ・柔軟なプログラム対応(志望科や興味のある科を重点的にローテート、研修途中でのローテーション変更など)
- ・On・Offが明確で、ワークライフバランスに配慮した研修!
- ・豊富なセミナー/レクチャーで診療能力向上を支援! 感染症/抗菌薬教育も充実。
- ・診療科の垣根が低く、上級医へのコンサルテーションや日頃のコミュニケーションが非常にスムーズ。

年間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科(24週)						救急(12週)		外科(4週)	選択科	
		救急(12週)			外科(4週)	選択科	内科(24週)					
2年次	地域(4週)	精神(4週)	産婦(4週)	小児(4週)	選択科							
	一般外来在宅医療											

※研修スケジュールは研修医の希望を考慮した上で決定します。

※入職後1週間程度、新採用オリエンテーションを行います。

※地域医療研修の期間中に、一般外来研修、在宅医療研修を並行研修します。(地域医療研修は5週間以上を推奨します)

※指定月曜日の夕方、頻度高い基本的症状、病態について各科専門医が講義を実施しています。(Monday Evening Seminar)



当直

- 回数：4回程度/月
- 担当医師等：内科系・外科系医師各1名、研修医1名、看護師2名、薬剤師・検査技師・放射線技師各1名
- 当直時間：17:00~翌8:30
- 翌日勤務：有(午後帰宅可)

基幹施設となる専門領域：整形外科(募集人数2名)
リハビリテーション科(募集人数2名)

連携施設となる専門領域：整形外科、内科、リハビリテーション科、外科、脳神経外科、泌尿器科、病理、麻酔科

市立敦賀病院

敦賀市

当院での初期研修医の到達目標は、①問診、身体所見がきちんとできるようになる事、②各分野のコモンな疾患/見逃してはいけない疾患を診断できるようになる/相談できるようになる事、③最終的には、どの科の医師になっても当直で困らなくなる事です。

当院は福井県嶺南地区(敦賀市より西側)の中核病院で、年間約2,000台の救急車を受け入れ、約10,000人以上の時間外診療を行っています。当院の医師数は約60人で、それぞれの専門科や医局の垣根を越え、皆で協力して診療に取り組んでいます。

多様性をもった救急患者が多く、研修医一人一人がたくさんの疾患を経験することが出来ます。研修は自由度がとても高く、希望の科でのローテーションが可能です。また、初期研修では、指導医と研修医はマンツーマンで、仕事の事だけではなく、色々な事に相談に乗ってくれます。さらに、一般的な疾患だけでなく、一部の高度機能病院でないと集まらないと思われる症例についても、市中病院や大学病院と提携することで経験可能です。

生活面では、敦賀市は海と山が有り、自然環境に恵まれ、また大都市へのアクセスが良い場所です。休日には敦賀港で釣りをしたり、気比の松原に海水浴へ入ったり、また、田舎での生活に飽きたら京都や大阪、名古屋などへ出かけられることもできます。

現在、当院で研修している初期研修医、指導医、コメディカルや事務スタッフで良い研修ができるよう、色々なアイデアを出しながら研修環境を整えています。当院で研修を行った研修医の先生達に、「また帰ってきたい」と言ってもらえるような病院ですので、興味のある方は是非来て下さい。



病院の概要

- 開設年：明治15年
- 開設者：敦賀市長 淵上 隆信
- 院長名：太田 肇
- 病床数：332床（一般330床、感染2床）
- 標榜科：内科、神経内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、神経科精神科、麻酔科、リハビリテーション科、救急科
- 医師数：60名
- 指導医数：11名
- 外来患者数：685.9名/日（令和3年度）
- 入院患者数：230.8名/日（令和3年度）

処遇

- 基本給：1年次 月額468,255円(税込)
2年次 月額490,575円(税込)
- 賞与：1年次 年額834,690円(税込)
2年次 年額1,256,900円(税込)
- 手当：当直手当・超過勤務手当・通勤手当等
- 休暇：土・日曜日、祝日、夏期休暇、年次休暇、特別休暇等
- 宿舎：あり（徒歩5分）借り上げ可
- 保険：社会保険、厚生年金、労災保険、雇用保険適用

募集要項

- 募集定員：6名
- 募集資格：第117回医師国家試験受験予定者等
- 試験日等：令和4年8月5、19日(金)午後2時
- 申込締切：試験期日の1週間前

応募連絡先

市立敦賀病院臨床研修センター

〒914-0058
福井県敦賀市三島町1丁目6番60号
TEL：0770-22-3611
FAX：0770-22-6702
E-mail：b-soume@ton21.ne.jp



初期臨床研修プログラム

【目的と特徴】

市立敦賀病院の歴史は明治15年に開設された県立敦賀病院に遡り、福井県嶺南地方の医療圏のなかで、高度の医療体制を有する中核病院としての位置を占めています。

臨床研修の理念、方針は、初期診療に必要な基本的臨床知識・技能の修得、初期診療に必要な医療情報の収集能力の養成、検査および治療計画の立案・実践能力の修得を第一目的としています。

当院での臨床研修の特徴は、次のとおりです。

- (1) この地方で唯一の1次、2次救急指定病院であるので、軽症、重症を問わず、医学的に極めて多様性のある疾患の患者さんが来院します。このため、研修医は、短期間に多岐にわたって患者さんを受け持つことができます。
- (2) 研修医の数は多くなく適度であり、きめ細かい指導を受けることができ、また中規模病院の長所として小回りがきき、コメディカルとの関係も良好です。

年間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	内科	内科	内科	救急	救急	救急	内科	内科	内科	外科	小児科	産婦人科
2年	地域医療	精神科	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択

週間

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	病棟診察 救急診察	病棟診察 内視鏡検査	病棟診察 救急診察	病棟診察 臨床検査等	病棟診察 救急診察	フリー 学会参加等	フリー 学会参加等
午後	病棟診察 心カテ	院長回診 内科カンファ	病棟診察 心カテ	病棟診察 救急カンファ	病棟診察 内視鏡検査	フリー 学会参加等	フリー 学会参加等



当直

- 回数：2~4回/月
- 担当医師等：医師2名、看護師2名、薬剤師1名、放射線技師1名、検査技師1名外
- 当直時間：8:30~17:15(日直)、17:15~翌8:30(宿直)
- 翌日勤務：通常どおり

基幹病院：内科(福井大学・金沢大学・福井県立病院・福井県済生会病院・敦賀医療センター、つるが生協診療所・美浜町東部診療所) 総合診療(48施設)

連携病院：内科(福井大学・金沢大学・福井県立病院・福井県済生会病院)・小児科(福井大学)
外科(福井大学・金沢大学)・整形外科(金沢大学)・脳神経外科(福井大学)・皮膚科(金沢大学)
泌尿器科(福井大学)・産婦人科(金沢大学・福井県立病院)・放射線科(金沢大学)
麻酔科(福井大学)・救急科(福井大学)・病理(金沢大学)・総合診療(公立小浜病院)

・内科プログラムの例

年目	後期1年目	後期2年目	後期3年目
医療機関名	市立敦賀病院	連携病院	市立敦賀病院

杉田玄白記念公立小浜病院

小浜市

- 地域**唯一**の救命救急センター
- 1次～3次の**幅広い症例**
- 救急医の下で**実戦!**
- +若い医師が多く**相談し易い**
- +設備、待遇の**充実**
- +**少人数制**
- +マンツーマン**以上**の指導体制
- +自らプログラムを**構築**
- =**自分のペースで成長できる**



病院の概要

- 開設年：明治16年
- 開設者：公立小浜病院組合長
- 院長名：谷澤 昭彦
- 病床数：456床
- 標榜科：内科、循環器内科、救急総合診療科、精神科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科
- 医師数：61（常勤）
- 指導医数：21（指導医講習修了）
- 外来患者数：734名/日（令和3年度）
- 入院患者数：328名/日（令和3年度）

処遇

- 基本給：1年次 月額（税込）約51万円
2年次 月額（税込）約54万円
- 賞与：1年次 年額（税込）約81万円
2年次 年額（税込）約131万円
- 手当：超過勤務、当直、扶養、通勤 他
- 休暇：週休2日制、年末年始6日間、有給休暇（年10日+11日）、夏季休暇（3日）
- 宿舎：医師公舎（1LDK、オール電化、徒歩1分）
- 保険：健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険

募集要項

- 募集定員：4名
- 募集資格：医師免許有資格者又は取得見込者
- 試験日等：8月中
- 申込締切：各試験日の1週間前

応募連絡先

杉田玄白記念公立小浜病院 研修担当

〒917-8567
福井県小浜市大手町2番2号
TEL：0770-52-0990
FAX：0770-53-3745
E-mail：kensyu@obamahp-wakasa.com



初期臨床研修プログラム

“日々の成長と共に、医師という仕事の面白さも実感できる病院”

小浜病院は福井県嶺南医療圏・若狭地域唯一の救命救急センターと精神科病棟を持つ総合病院であり、24時間断らない救急をモットーに一次から三次まで幅広い症例の患者さんを受け入れています。

Common diseaseを中心に多彩な疾患を万遍なく診ることができる医療環境は、初期研修に必要な幅広い基本的診療能力を習得する場として相応しく、また指導医、救急医とのマンツーマンによる充実した指導体制により、日々の成長を実感すると共に医師という仕事の面白さも実感できる病院です。

更に患者さんも病院スタッフも研修医に非常に協力的で優しく、コミュニケーションを大切にした“人が優しい”環境も当院の大きな魅力であり、全人的医療を提供できる人間味あふれた医師へと成長することができるでしょう。

年間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急総合診療科			外科		産婦人科
2年次	小児科		精神科		選択科：内科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、精神科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、放射線科（画像・治療）、麻酔科、地域医療、舞鶴共済病院、福井大学附属病院							

週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	病棟回診	超音波	病棟回診	病棟回診	内視鏡	(病棟回診)	(病棟回診)
午後	救急対応	内視鏡	読影	アンギオ	病棟回診		
時間外			カンファ		勉強会		



当直

- 回数：1回/週
- 担当医師等：救急医1、研修医1、管理当直医1、各科1（オンコール）
- 当直時間：日直（8：30～17：15）
準当直（17：15～23：15）

専門医研修プログラム

基幹：総合診療科、整形外科
連携：内科（福井県立、福井大、京都大）、救急（福井大、福井県立）、精神科（京都大、福井大）、小児科（福井大、福井県立）、産婦人科（福井大）、外科（京都大）、整形外科（福井大）、脳神経外科（福井大）、泌尿器科（福井大）、麻酔科（福井大）、病理（福井大）、放射線科（福井大）

☆ Pick up
☆ 総合診療科の研修について
若狭地域の医療機関での研修を通じて、家庭医または病院総合医として、「患者中心・家族志向の医療を提供する能力」、「包括的で継続的かつ効率的な医療を提供する能力」、「地域・コミュニティをケアする能力」を身に付け、地域医療とチーム医療のリーダーとなることを目標とし、「この先生に出会えて良かった」と言われるような医師を育てるプログラムにしたい。

☆ 外科の研修について
若い医師に積極的に手術や手技を経験させることが当院の伝統です。スタッフの少ない病院で如何にして若手医師を戦力にするかというのが大事なテーマであり、専門医を目指す研修医の志向にも合致しています。その為当院には、麻酔科医や手術スタッフの協力もあり、若手医師の手術が多少もたついても受け入れる文化があります。初期研修医の時から、できるだけ多くの手術に参加してもらっています。特に外科志望であれば、執刀医になる機会を作っています。専門医研修では、指導医の下で主治医として責任を持って、主体的に手術をしてもらいます。手術やその他の手技については、当人の力量を見極め、クオリティを保ちながらどこまでやらせるか判断することが指導医の力量である、と考えます。

また特定の分野に偏らず、消化器、乳腺外科などの幅広い手術や手技を経験してもらいます。症例数があまり多くない分は、1例1例を深く掘り下げて考察し、工夫することによって十分カバーできる筈です。若い先生が新しい術式や治療方針を提案した場合の受け入れも柔軟で、大病院とは異なるフットワークの軽さがあります。研修終了後の先生方は主に京都大学外科交流センターに所属して、さらなるキャリアアップを図っています。

女性の就業率全国トップクラスだからこそ

福井県

仕事もプライベートも充実させたい!

働く女性を応援します!



女性就業率
55.6%
全国2位

令和2年国勢調査

未婚率
(35~39歳女性)
20.8%
全国で2番目に低い

令和2年国勢調査



出生児の
平均体重
3020g
全国5位

令和2年人口動態統計



合計特殊出生率
1.56
全国上位

令和2年人口動態統計

共働き率
61.2%
全国1位

令和2年国勢調査

子ども3人以上
の世帯割合
8.1%
全国5位

令和2年国勢調査

子どもの体力
(小5・中学2年生)
トップクラス

令和3年
全国体力、運動能力、運動習慣等調査



子どもの学力
(小6・中学3年生)
トップクラス

令和3年全国学力・学習状況調査



平均寿命
(女性)
87.54歳
全国5位

平成27年都道府県別生命表

勤労者
世帯当たり
貯蓄現在高
1097万円
全国6位

平成29年全国家計構造調査

持ち家延べ面積
(1戸当たり)
164.7㎡
全国2位

平成30年住宅・土地統計調査

ふくい女性医師支援センター

結婚、出産・育児と仕事の両立は難しい…。そんなことはありません。
ふくい女性医師支援センターは、女性医師が結婚、出産後も診療現場でいきいきと働き続けられるようサポートしています。

●相談窓口 月曜日～金曜日 9時～17時 相談専用電話 (0776)24-5055
ご相談は電話やメールの他、コーディネーターとの面談も可能です(要予約)

- 業務内容 1 子育て医師のネットワークづくり (子育てドクターの会)
- 2 医師および学生のネットワークづくり (医学生、研修医等をサポートする会)
- 3 女性医師の働きやすい環境整備の検討
- 4 子育て支援等の情報提供など…etc

相談内容の例

- ・産休、育休後に職場復帰するが不安。
- ・復職のための研修を受けてみたい。
- ・居住地に近い職場を紹介して欲しい。
- ・院内保育の完備した医療機関を知りたい。……………など



ふくい女性医師支援センター

所在地：〒910-0001 福井市大願寺3丁目4-10 (福井県医師会館)
電話：0776-24-5055 (相談専用) 0776-24-0387 (県医師会館)
URL：http://www.fukui.med.or.jp/fukuijoseishi/
e-mail：fwdr-sc@fukui.med.or.jp

子育てドクターの会

子育てドクターの会は、ふくい女性医師支援センターにて開催しています。子育てや仕事との両立に役立つ情報を交換したり共有する場になります。男性医師・女性医師問わず、子育て中の方はもちろん、結婚や出産後に不安を抱えている独身ドクターや、女性として先輩ドクターに質問や相談したい方なども大歓迎です。ほかの先生も同じ悩みを持っていたり先輩ドクターからよいアドバイスがもらえるかもしれません。きっと何かがあると思います。託児所も開設しますので、お子様連れでも是非お越しください。



復職支援事業

医療現場からしばらく離れていた医師が現場にスムーズに復帰するための支援システムです。復職したい、あるいは復職のための相談をしたいと思った時には、ふくい女性医師支援センターへお問い合わせください。医師としての「勘」を取り戻すための研修を、個別のプログラムにより実施できるようにお手伝いをします。

今までの研修実績

- 研修内容…胃カメラ検査、超音波検査、皮膚科検査、妊婦健診、婦人科検診、手術介助、外来診療など
- 研修病院…公立丹南病院、福井厚生病院、杉田玄白記念公立小浜病院、福井県済生会病院
- 研修期間…3ヶ月以上

病院見学情報一覧

ここでは福井県内の全臨床研修病院の見学情報を掲載しています！！
 気になる病院がありましたら、ぜひ見学にお越しください！！
 (メールアドレス、電話番号は隣のページをご覧ください)

頁	病院名	見学対応が可能な曜日	旅費の補助	受け入れ最長日数	指導医からのメッセージ	申込方法	申込期限
7・8 ページ	福井大学医学部 附属病院	平日	なし	ご希望の日数	外来・病棟・OPE等の 見学、救急夜勤時の見学 も可能です。 また、研修医と一緒にカン ファレンスも参加でき ます。	メール 電話	特になし
9・10 ページ	福井県立病院	救命救急 センター 随時対応 その他の科 平日の日勤帯	あり	随時対応	当院の救命救急センター では、指導医の指導の下、 臨床研修医がすべての患 者さんのファーストタッ チを行います。 イキイキと働く姿を見に 来てください。お待ちし ています。	メール	2週間前 随時対応し ます。 ご相談くだ さい。
11・12 ページ	福井赤十字病院	平日の 日勤帯	あり	随時対応	病院を知る為にまずは見 学に来てみて下さい。見 学内容の希望をどんどん 伝えてもらえれば、出来 るだけ沿えるようにしま す。充実した1日にしま しょう。	メール 電話	2週間前 随時対応し ます。 ご相談くだ さい。
13・14 ページ	福井県 済生会病院	平日	随時対応	随時対応	“百聞は一見にしかず” まず見学に来て自分の目 で見て雰囲気を感じてく ださい。Web./パンフレッ トより何よりも見学が一 番よく分かります。	メール	2週間前
15・16 ページ	福井総合病院	平日 研修医の 勤務日応相談	随時対応	随時対応	当院は「経験する機会の豊 富さ」と「ストレスの少な い研修環境」が特徴です。 是非一度見学にお越し下 さい。整形外科、リハビリ科 (神経内科)に興味を持つ 人、特にオススメです。	メール 電話	5日前
17・18 ページ	市立敦賀病院	随時対応	なし	特になし	初期研修医、指導医、コ メディカルや事務スタッ フで良い研修ができるよ う、色々なアイデアを出 しながら研修環境を整 えています。“また来たい” と言ってもらえるような 病院を目指していますの で、興味のある方は是非 見学に来て下さい。	メール 電話	特になし
19・20 ページ	杉田玄白記念 公立小浜病院	基本平日 休日相談可	なし	応相談	研修医と実習形式で見学 して頂きますので、当院 の研修をイメージしやす いと思います。また無料 の宿泊施設をご利用頂 けますので、日帰りでは なく2日間の見学をお勧 めしています。	ホーム ページ より	1週間前

臨床研修病院連絡先

福井大学医学部附属病院 (臨床教育研修センター)

〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

TEL : 0776-61-8600

FAX : 0776-61-8224

E-mail : sotsugo@med.u-fukui.ac.jp
 URL : http://sotsugo.hosp.u-fukui.ac.jp/



福井県立病院 (経営管理課)

〒910-8526
福井県福井市四ツ井 2 丁目 8-1

TEL : 0776-54-5151 (内線 2053)

FAX : 0776-57-2945

E-mail : hp-kensyu@pref.fukui.lg.jp
 URL : http://fph.pref.fukui.lg.jp/



福井赤十字病院 (人事課)

〒918-8501
福井県福井市月見 2 丁目 4 番 1 号

TEL : 0776-36-3630

FAX : 0776-36-4133

E-mail : jinji@fukui-med.jrc.or.jp
 URL : http://www.fukui-med.jrc.or.jp



福井県済生会病院 (人事室)

〒918-8503
福井県福井市利田中町舟橋 7 番地 1

TEL : 0776-23-1111 (代)

FAX : 0776-28-8527

E-mail : kensyu@fukui.saiseikai.or.jp
 URL : http://www.fukui-saiseikai.com/



福井総合病院 (総務課)

〒910-8561
福井県福井市江上町 58 - 16 - 1

TEL : 0776-59-2508

FAX : 0776-59-2538

E-mail : rinkin@f-gh.jp
 URL : http://www.f-gh.jp



市立敦賀病院 (総務企画課)

〒914-8502
福井県敦賀市三島町 1 丁目 6 番 60 号

TEL : 0770-22-3611

FAX : 0770-22-6702

E-mail : b-soumu@ton21.ne.jp
 URL : http://tsuruga-hp.jp/



杉田玄白記念公立小浜病院

〒917-8567
福井県小浜市大手町 2 - 2

TEL : 0770-52-0990

FAX : 0770-53-3745

E-mail : kensyu@obamahp-wakasa.com
 URL : http://www.obamahp-wakasa.jp/hospital/



福井県内の臨床研修に関する情報を掲載しています。

*福井県 HP

福井県臨床研修 検索

選ばれています！福井県内の臨床研修病院の情報（総合情報サイト）



お問合せ先

福井県健康福祉部地域医療課医療人材確保グループ

〒910-8580 福井市大手 3 丁目 1 7 - 1
 TEL : 0776-20-0345 FAX : 0776-20-0642
 URL : http://info.pref.fukui.jp/iryuu/
 e-mail : iryuu@pref.fukui.lg.jp

医師として成長できる環境がここにあります！！

是非福井にお越しください！！

